

保育計画成果報告書

法人名	社会福祉法人 けいわ会
施設名	上小田中保育園
報告者（役職）	石川 篤子（園長）
住所・連絡先	川崎市中原区上小田中 1-2 8-2 5
	☎ 0 4 4-9 8 2-9 2 1 5
	E-mail kmktnk@keiwa-kai.jp

○タイトル（保育計画）

パパと遊ぼう会

○主な助成備品

・巧技台 ・梯子 ・ボールプール 1 0 角形

1. 保育計画策定の目的

- ねらい・保育園ならではの遊びをパパと一緒に楽しむ
 - ・父親の育児参加のきっかけを作る。

当園は、平成 2 6 年 4 月に民営化により開園しました。「パパと遊ぼう会」は公立園から大切に引き継いだ行事のひとつです。この活動は、在園児のみならず地域の子育て家庭のパパ達に呼びかけ、育児参加のきっかけとなるような取り組みを行っています。

この地域子育て支援の計画を充実させるうえで、巧技台を増やし大勢の人が参加できるようにしたり、またボールプールなどの乳児向けコーナーの増設を図りたいと思いました。

少子化が進む中で、子育ての楽しさを母親のみならず、パートナーである父親にも伝える事は子ども達の健全育成につながると考えられます。仕事や家庭の事情を考慮して、パパ限定とせず、ママも歓迎と知らせて、気軽に参加しやすいようにしています。

2. 具体的な実施内容

- ① 簡単な運動遊びコーナーを作る事で、乳児・幼児共に遊びをゆっくりと自分のペースで行えるように設定する。
- ② 運動遊びは日常保育園で行うようなものを考えて、遊具を設置し、保護者が見守りながら一緒に遊べるようなコーナーとする。



～牛乳パックで作ったマルチパーツの枠～
組み合わせて作れるので、部屋の広さや空間に合わせてプールの形や大きさを自由に設定
ボールの数が増えてさらにバリエーションが豊富に。

～巧技台～ 椅子 平均台 マット



高さ・幅・長さを様々なに設定し乳児クラスも遊びやすい設定



保護者同士も子どもとの関わり方や、遊び方や援助の仕方を知ること、一緒に過ごす時間が豊かになります。

～親子のふれあいコーナー～

親子ヨガ



シーツブランコ



ダイナミックな動きは
パパの腕の見せ所です。
力の加減が上手で保育士も参考になりました。

3. その成果と評価

当日は、他園に通う方・専業主婦の他に、夫婦での参加も多く、パパに限らず気軽に来て楽しんでる姿がみられました。土曜日に開催したので、休日の遊び場として皆が集える公園のような雰囲気でした。巧技台・梯子・ボールプールが充実したので、体格や動きのスピードに応じた設定や赤ちゃんコーナーの設定が、より発達に応じたものになり、また多様な年齢の子どもが遊びこめる内容になりました。また、親子のふれあい遊びを紹介したところ、子どもに劣らず保護者も楽しみリラックスしているように見えました。

子どもは自分の好きな遊びを選び、大好きなお父さんやお母さんの眼差しを感じながらじっくりと遊びます。順番を待ったり、友だちと遊ぶ中で人との関わりの経験が豊かになります。保護者同士も交流をしたり、順番の仲介をしながら子どもや保護者との関わりを知るいい機会になったようです。

【参加者アンケートより】

- ・たくさん体を動かして遊べ楽しかった。
- ・パパが子どもを遊ばせている姿を見れて、ほほえましくとても良い機会になった。
- ・パパに、子どもが通っている保育園を知ってもらうことができて良かった。
- ・いろいろな年齢の子どもと接する事で、我が子の成長が感じられた。また楽しみのになった。
- ・子育てが楽しいと思った。

4. 今後の課題と展望

- 今後も定期的に開催し、在園児だけでなく保育園周辺の地域の方にも広げ、遊びの場を提供していきたい。
- 職員が各コーナーで待機していた際に、歯ブラシはどうしたらいいのか・子どもは何をして遊んだらいいのか等悩み相談があった。子育ての楽しさのみならず大変さや悩みに寄り添える場作りを行う。

以上